宮城県警察におけるプラスチック使用製品産業廃棄物等の排出状況について

1 プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量

	令和４年度 年間排出量	令和５年度 年間排出量	令和６年度 年間排出量	令和７年度 年間排出量	令和８年度 年間排出量	前年度比
プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量（t）	54	60	―	―	―	111.1%
廃プラスチック類（産業廃棄物）	19	24	―	―	―	126.3%
その他の廃プラスチック類※１	30	33	―	―	―	110.0%
ペットボトル	5	3	―	―	―	60.0%

※１　当該自治体の判断で一般廃棄物とあわせて処理することが可能な産業廃棄物で、実測若しくは排出時に使用したごみ袋の容量等から排出量を算出

※２　令和４年度の排出量については算定方法の修正に伴い、前回公表の数値から訂正している。

2 プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出の抑制、再資源化等の主な取組

- 職員に対し廃プラスチックの排出抑制に関する法の趣旨等を周知した。
- ごみ集積場所に、分別ルールを記載した掲示を行い、職員に周知徹底した。
- 廃プラスチックの排出抑制等について、資料を作成し職員に周知している。